

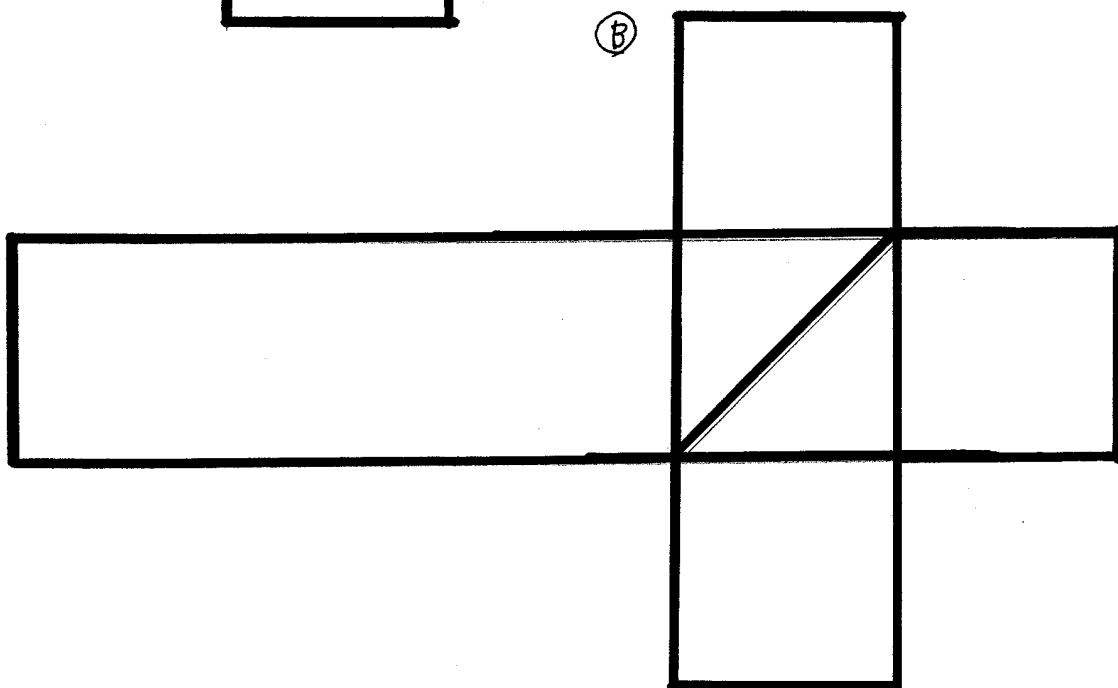
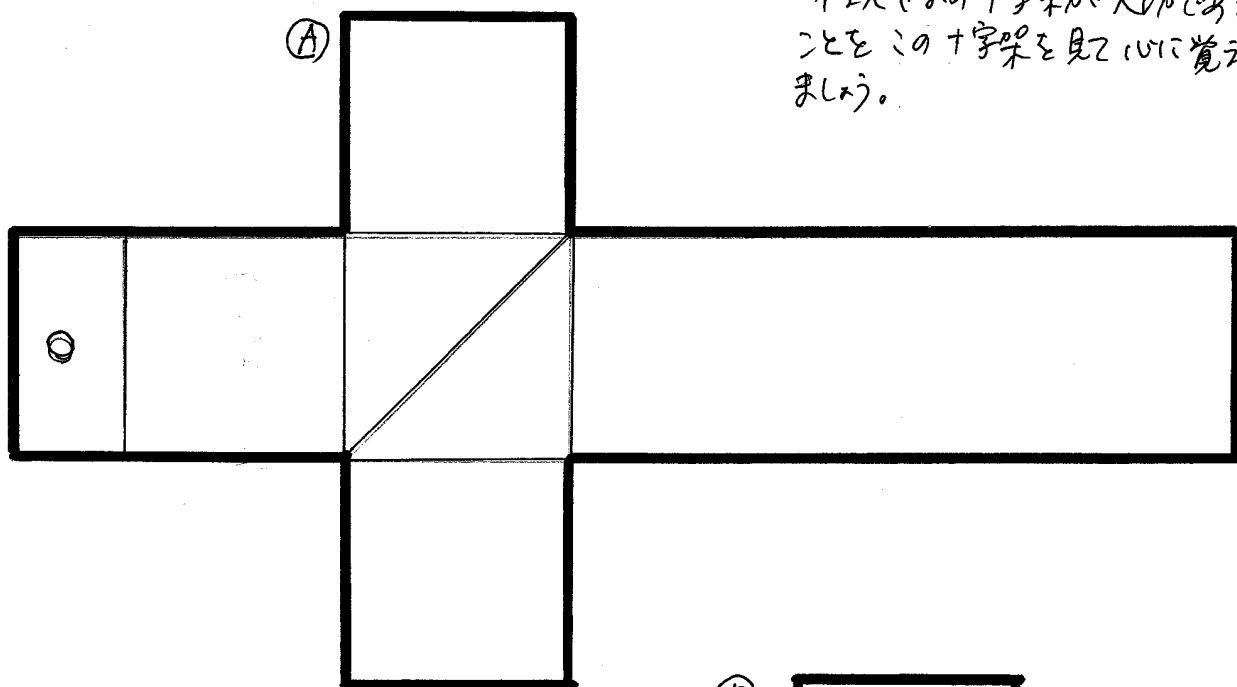
# A 2020 4月5日 じゅうじかによるすくい

イエスはそのぶどうしゅをうけて、「すべてがおわった」といわれ、くびをたれていきをひきとられた。  
ヨハネ19・30

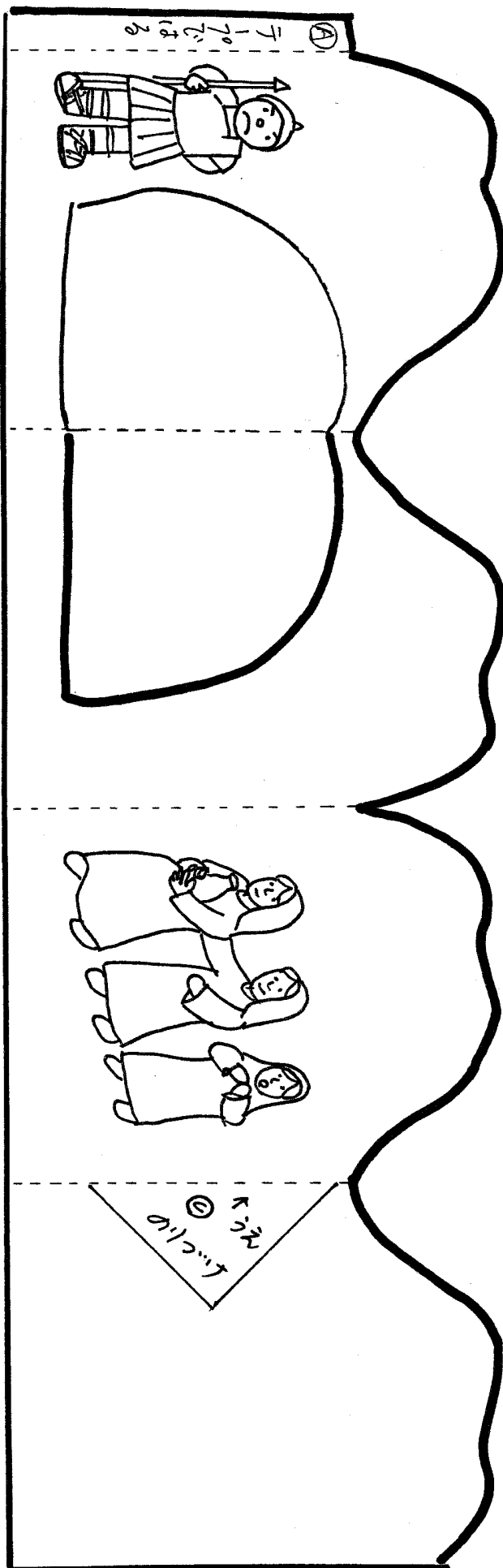
- ① ②をいろいろな色でぬる,
- ② ①②を太い線で切り取り、①の丸をパンサ等で切り抜き、ひもを通して壁にかつられるようにする。
- ③ ①を土台として②のパーツを貼る。スタンドグラスのようにしてもよい。(※)  
□□□△△□ ←長いものに「すべてがおわった」と書いてもよい。

## ● ワークについて

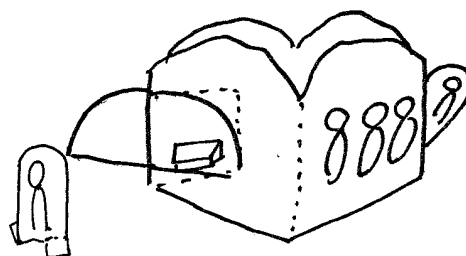
イエスさまの十字架が土台である  
ことをこの十字架を見て心に覚え  
ましょう。



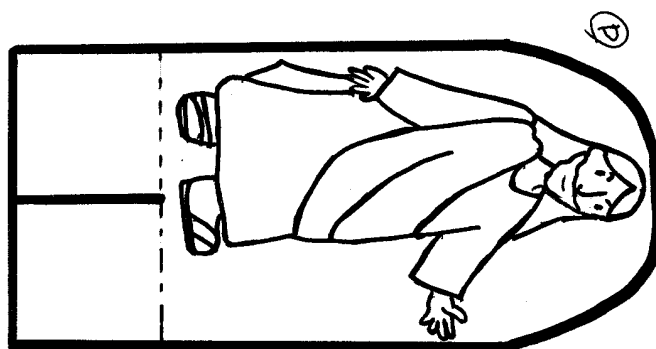
おんなよ、なぜないているのか。 ヨハネ20・13



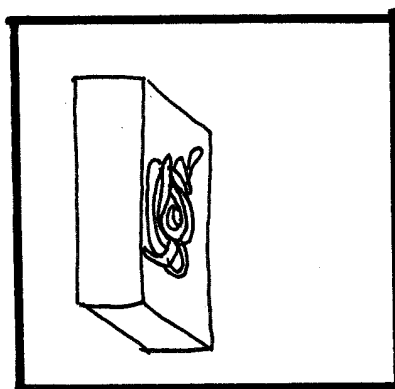
- ① ①. ②. ③. ④ に色をぬる。
- ② ①. ②. ③. ④ を太線で切り取る。
- ③ ① の左から2番目、太線に切り込みを入れる。
- ④ 兵隊の姿の裏に ② を貼る。(Fを合わせて)
- ⑤ ... 線を山折りにして テーパで切る。
- ⑥ ③ をのり付けする。
- ⑦ ① の切り込みを入れた所を戸のように開く。(谷折りになる)



- ワークについて  
イエス様がよみかえられたことの  
喜びを覚えましょう。



↑  
このイエス様は好きな所に立ててくたさい。



②



# A 2020年 4月19日 てんちをつくられたかみさま

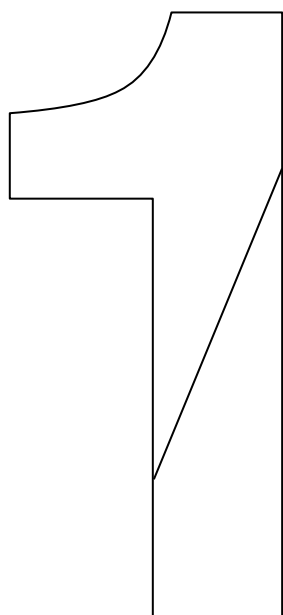
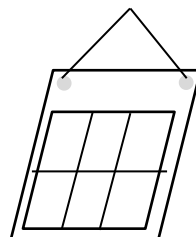
はじめにかみはてんとちとをそうぞうされた。 そうせいき1・1

かみさまが、おつくりになったものはどんなものだったかな？

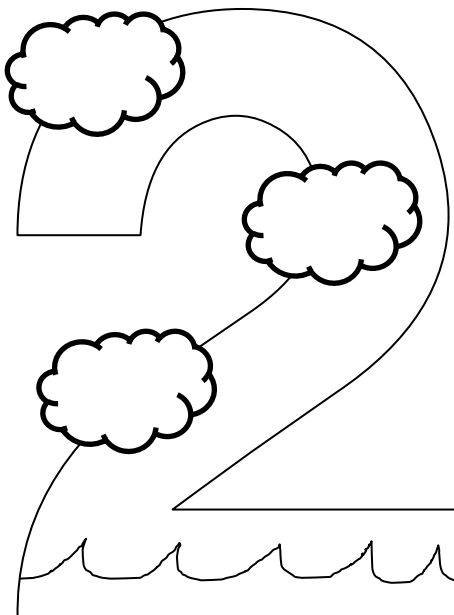
その<sup>ひ</sup>白につくられたものの<sup>いろ</sup>色をぬろう！

<sup>いろ</sup>色をぬったら、<sup>うへ</sup>上にあなをあけて、<sup>とお</sup>ひもを通すと  
かべかけになります。

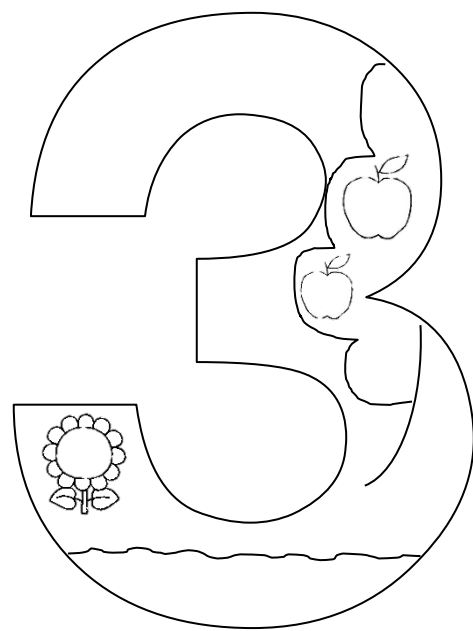
<完成図>



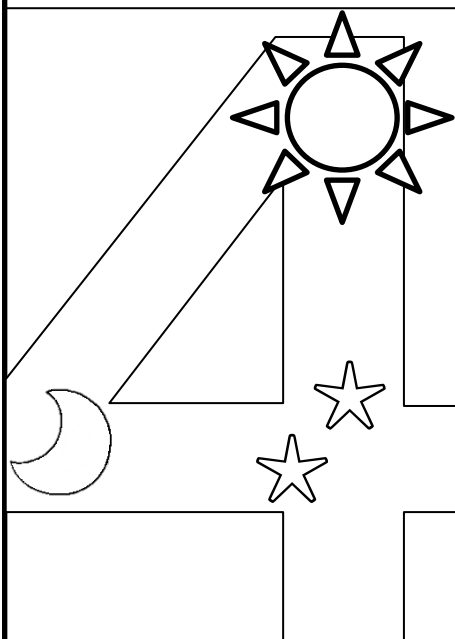
ひかりとやみとをわけられた



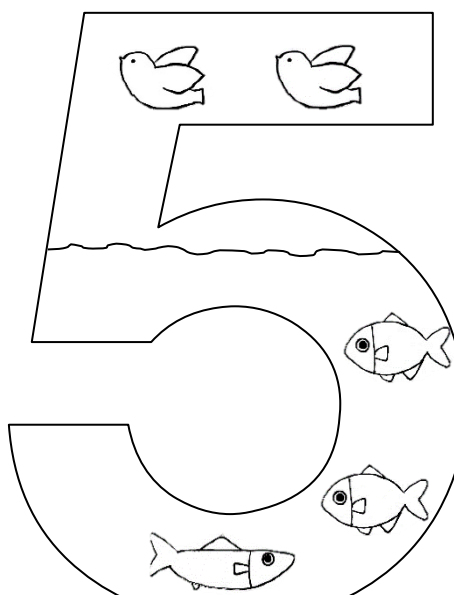
おおぞらをつくって、おおぞらのしたのみずと  
おおぞらのうへのみずとをわけられた



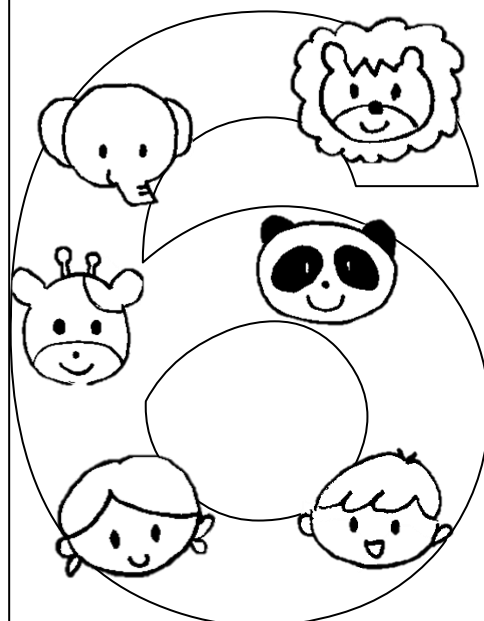
かわいたちをりく、みずのあつまったところをうみ、  
ちはあokusとみをむすぶきをはえさせた



おおきいひかりにひるを、ちいさいひかりに  
よるをつかさどらせ、ほしをつくられた



みずにむらがるすべてのうごくいきもの、  
つばさのあるすべてのとりをそうぞうされた



かちく、はうもの、ちのけものをつくられた  
じぶんのかたちひとをそうぞうされた

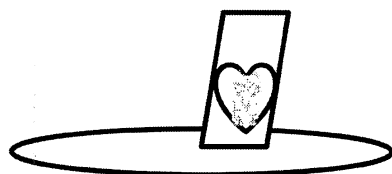
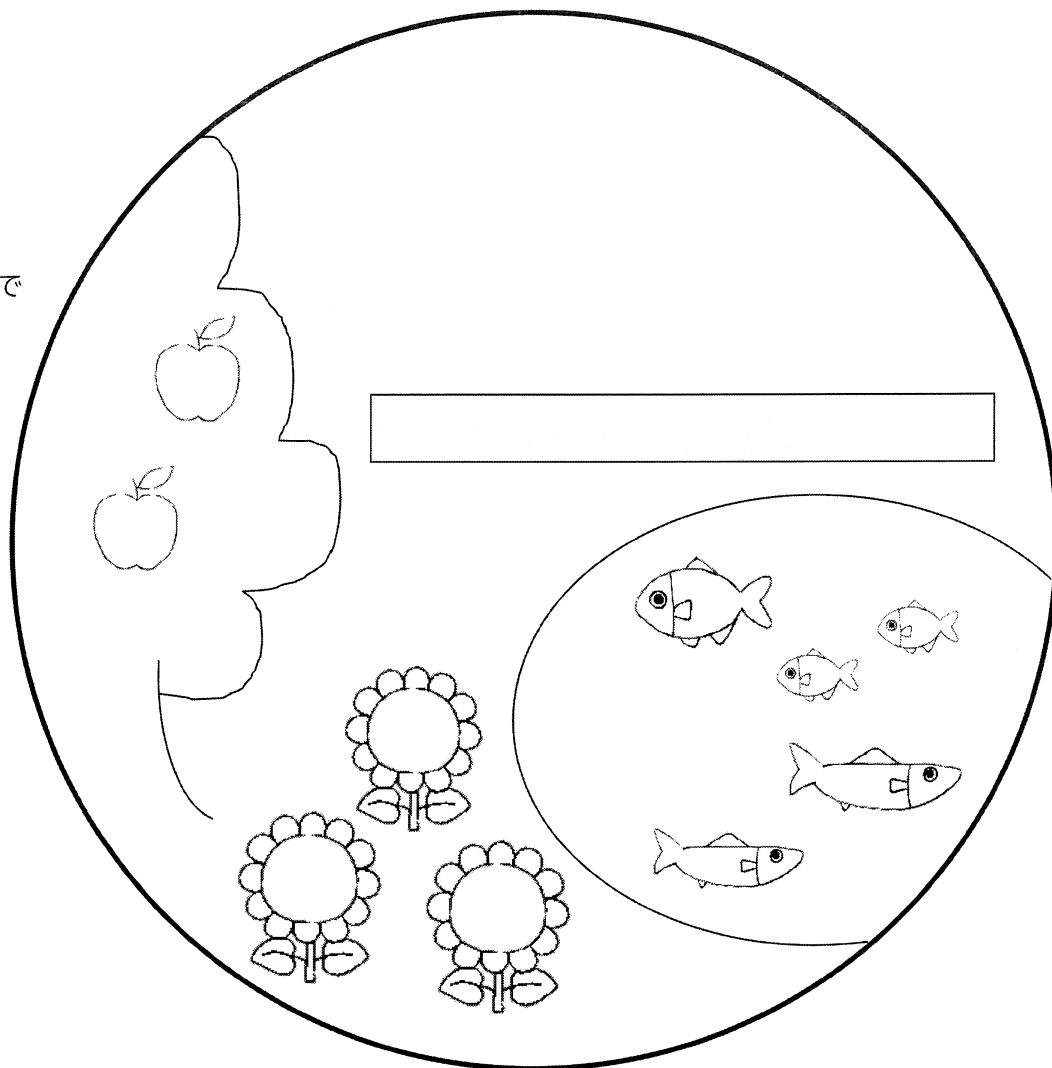
**A** 2020年 4月26日 にんげんをつくられたかみさま

かみはじぶんのかたちにひとをそうぞうされた。 そうせいき1・27

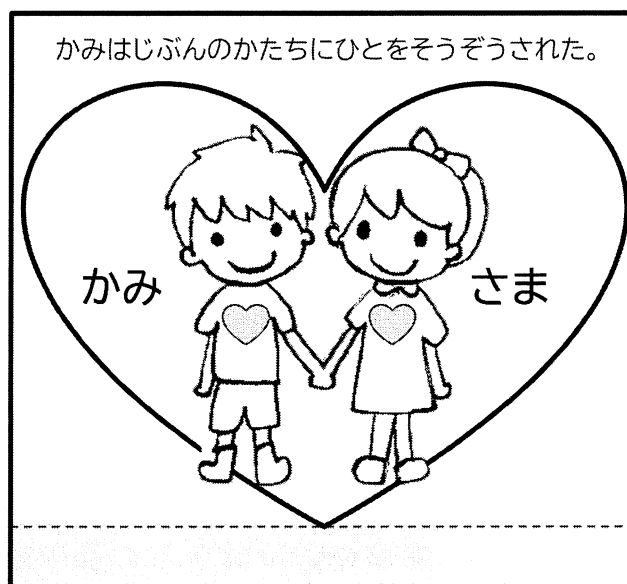
1. おおきな まるの なかと  
したの しかくの なかの  
いろを めります。
2. まると しかくを はさみで  
きります。
3. しかくの かみを  
てんせんで おって  
まるの □のところに  
のりで はります。

♡かみさまにつくられた  
わたしたちは  
かみさまをあいて  
このせかいを たいせつに  
しよう！

<完成図>



横から見ると  
丸と四角の紙が垂直になります



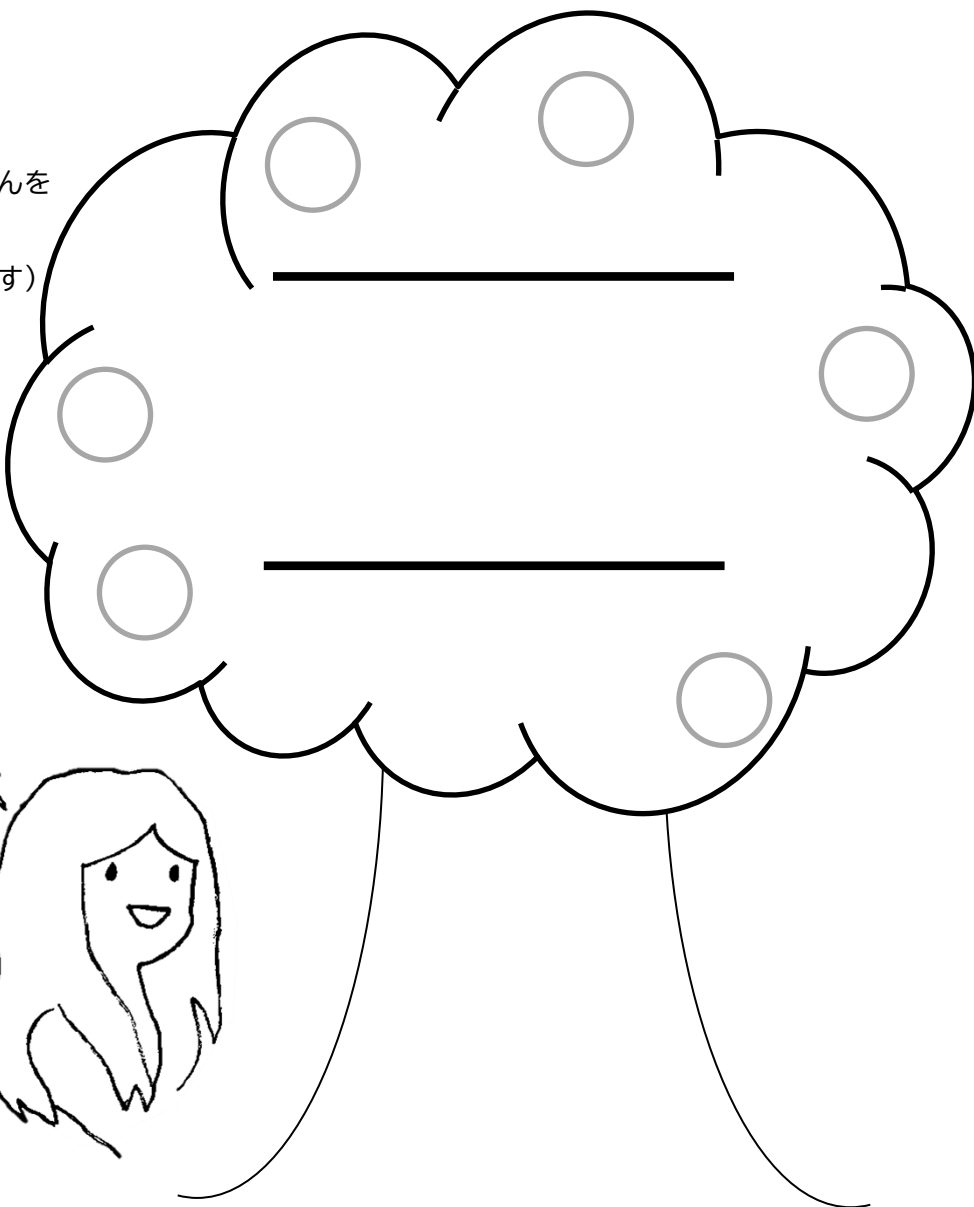
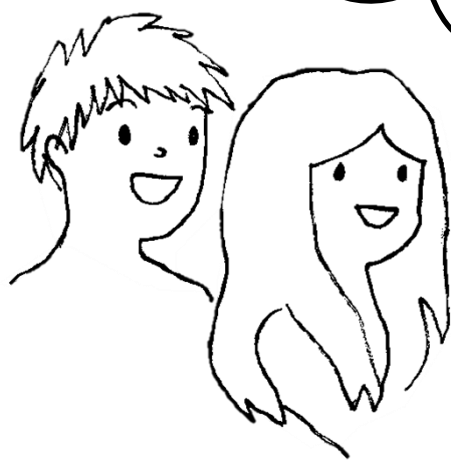
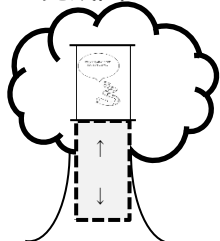
A 2020年 5月3日 つみのはじまり

ぜんあくをしるきからはとってたべてはならない。それをとってたべると、きとしぬであろう。  
そうせいき2・17

1. きに いろを めります。
2. したの しかくのふといせんを  
はさみで きります。
3. きの まんなかにある ふといせんを  
きります。  
(カッターをつかうときりやすいです)
4. しかくにきったものを  
きにはさみます。

♡エバさんはどうしたでしょうか？  
わたしたちはどうでしょうか？  
せんせいとはなしあってみよう。

<完成図>



けっしてしぬことは  
ないでしょう。

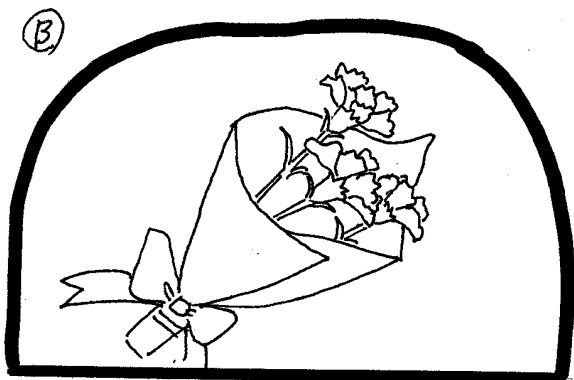
ねむり

ぜんあくをしるきからは  
とってたべてはならない。  
それをとってたべると、  
きとしぬであろう。

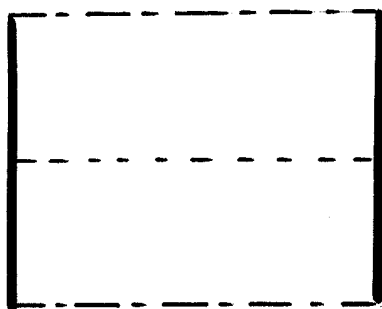
こたるものよ。しゅにあつてりょうしんにしたがいなさい。

エペソ6・1

- ① Aにおとうさん、おかあさんの絵を書く。
- ② A、Bに色を塗る。
- ③ 太線で切り取る。Aには切り込みを入れる。
- ④ ---谷折り、...山折りにして、のりの部分にBをはりつける。  
(---の線にBの下を合わせて)



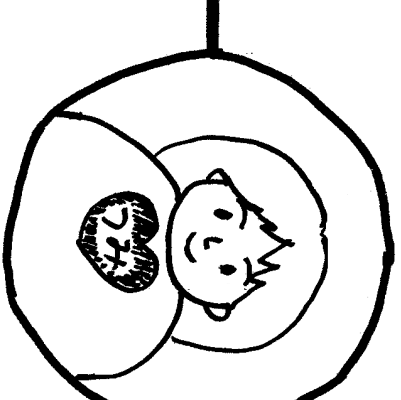
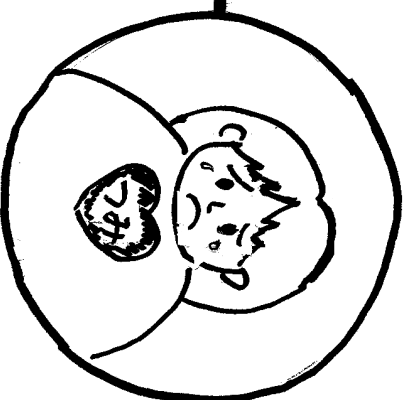
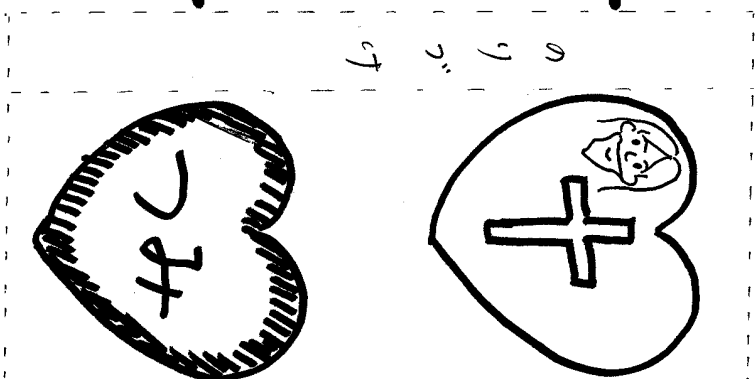
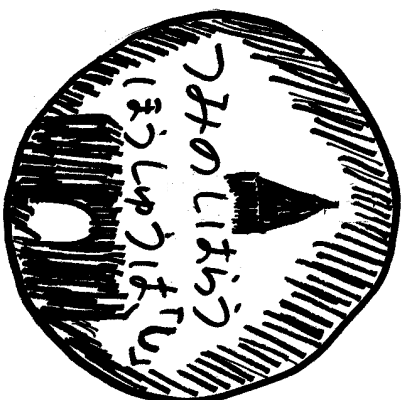
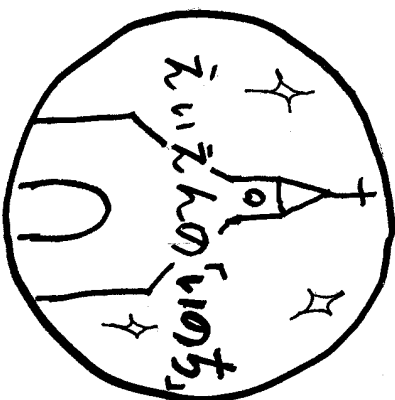
あ り が い と う



● ワークについて  
父なる神様の愛  
を知り、お父さん、  
お母さんに感謝の  
心をあらわします。

A 2020 5月17日 つみのけっか

つみのしほうしゅうはしである。ローマ6・23

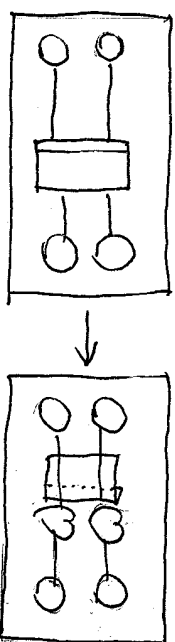


- ① 本体とAを太線に切る。
- ② 本体の輪に色をぬる。
- ③ Aを本体にのりつける。

● 9-9にわける

罪を許す、おぼえは「死」の心へ。

イエスを信じる人は「永遠のいのち」をえられることを覚える。



輪をぬる  
... (お山村)

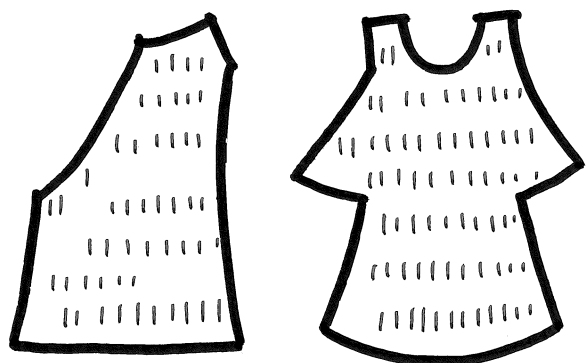
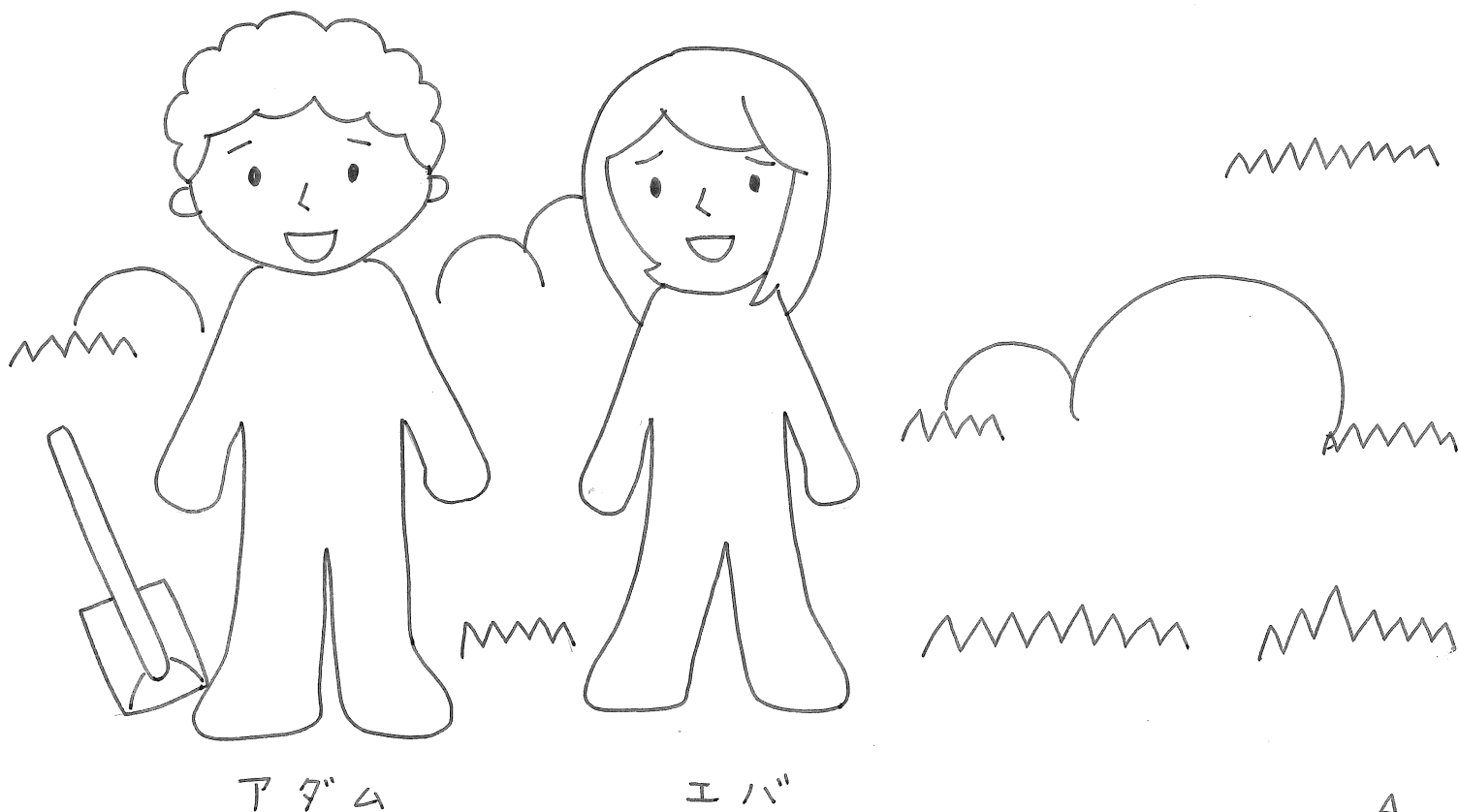
うみのしほうしゅう

④

A 2020 5月24日 イエスさまにすくっていただきこう

しゅなるかみはひととそのつまのためにかわのきものをつくって、かれらにきせられた。

そうせいき3・21



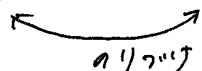
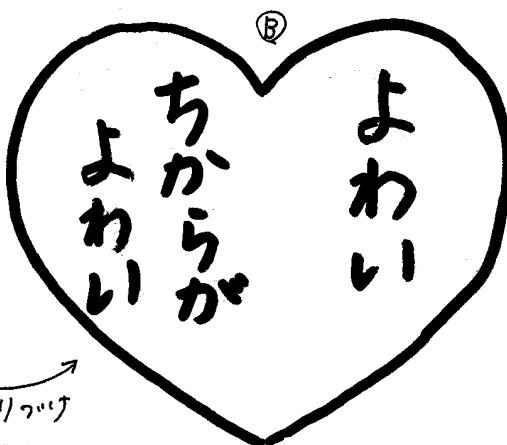
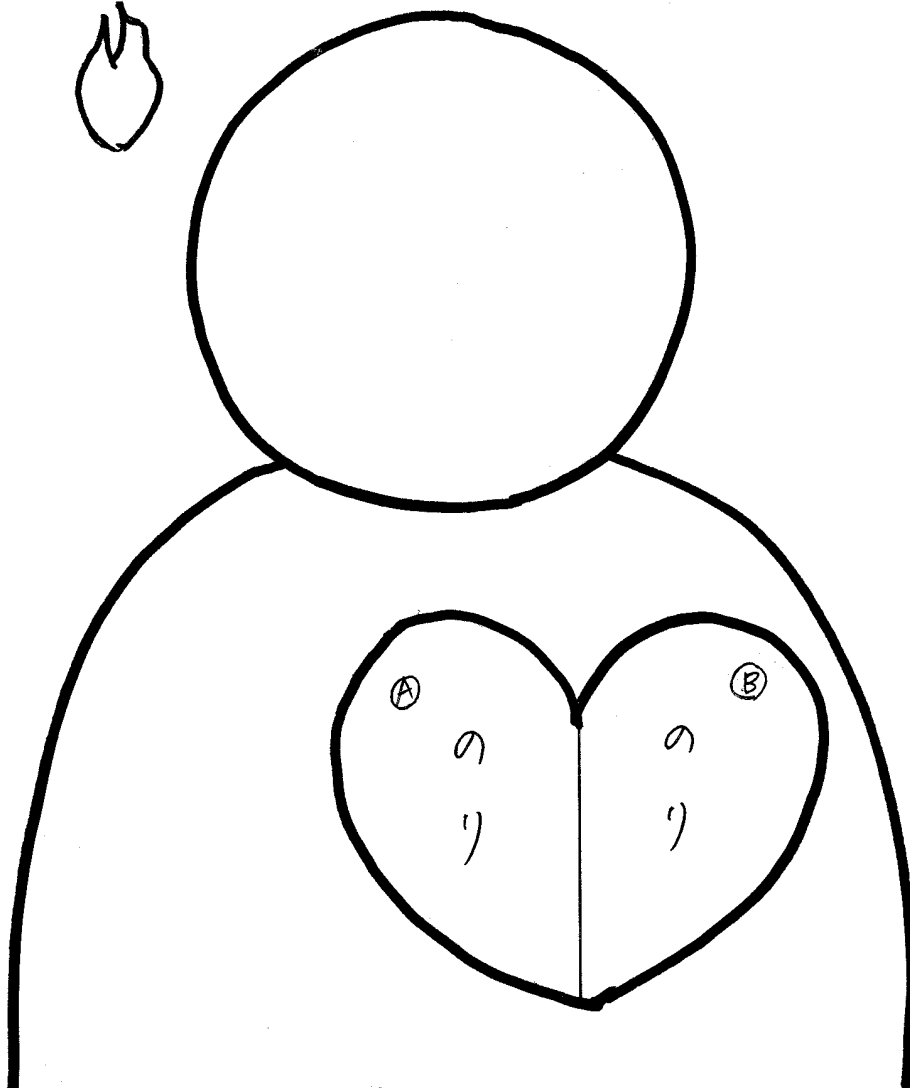
- ① Aに色をぬり切り取る
  - ② 皮の衣に色をぬり、切り取り、アダムとエバには  
は  
貝  
占  
り  
付  
け  
る
- 神様は 罪を犯してしまう私たちのことも愛し、  
私たちに必要なものをプレゼントしてくださることを  
覚えましょう

—— 切り取り線



**A** 2020 5月31日 せいいいがあなたにもくたる(ペンテコステ)

いちどうはせいいいにみたされ、みたまがかたらせるままに、いろいろのたこくのことばで  
かたりだした。 しとぎょうでん2・4



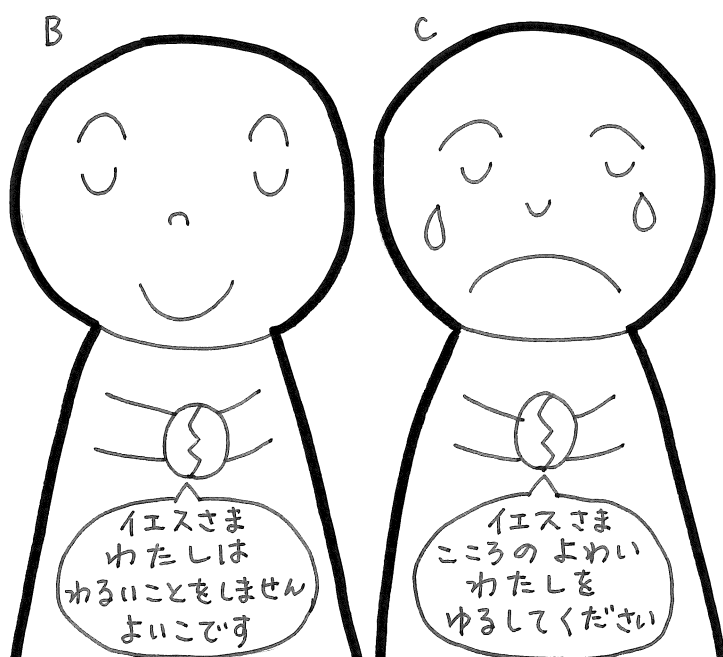
- ① 上の絵の○に自分の顔を書く。全の絵に色を塗る。
  - ② この用紙の上・下に分れている太線で、余白部分も含めて切る。ハートも2枚取り取る。
  - ③ (A)・(B)のハートを絵、字をそれぞれに半分に折る。(A)右半分と(B)左半分にのりをつける。
  - ④ ハートを本体のハート部分にのりつなする。
- ワークについて。 聖霊に動かされてイエス様を伝えるようになった弟子たちを覚え、自分もそのようになることを信じよう。

A 2020 6月7日 ほんとうにしあわせなひととは？

こころのまずしいひとたちは、さいわいである、てんごくはかれらのものである。マタイ5・3



A



① A. B. C. D に色をぬり切り取る

② A の切り取り線に切り込みを入れる

③ D の帯を A の切り込みに差し入れる

④ D の両端に B・C を見<sup>ほ</sup>り付ける

- どちらの人が、イエス様が共にいてくださる幸せな人かを考えましょう  
幸せな人をイエス様の近くに引き寄せましょう

—完成図—



—— 切り取り線


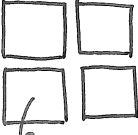
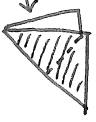

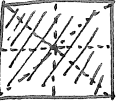
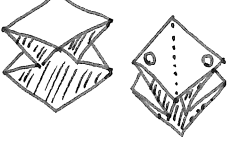
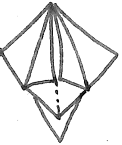



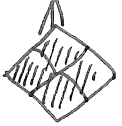
D

しあわせなひととは？

# A 2020 6月14日 かみさまをしんらいしよう

ののはながどうしてそだっているか、かんがえてみるがよい。マタイ6・28

## — あじさいの作り方 —

1.  正方形の折り紙を用意する  
紫、ピンク、水色など
2.  折り紙を1/4に切る
3.  三角に折り、さらに三角に折って、  
しっかり折り目を付ける
4.  折り目を広げ、今度は  
四角に折り、さらに四角に折る
5.  広げる
6.  図のようにたたむ
7.  ひらひらめくところ(6図の印)  
を中心に折る。
8.  裏側も同じように折る
9.  8図上部・印を下部△印に  
折る
10.  折ったところを元に戻すと、折り紙  
先が図のように広がる
11.  折り紙を、やぶれないように開き、  
押しつぶす → あじさいの完成
12. 花をいくつか作って、Aに見え<sup>は</sup>り付ける

— 切り取り線

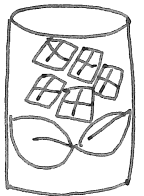
① あじさいの花(本物)を用意し部屋に飾る

② Aを切り取り、葉に色をぬる

③ 折り紙であじさいの花を作り、Aに見<sup>は</sup>り付ける

④ Aを筒に<sup>は</sup>り立たせる

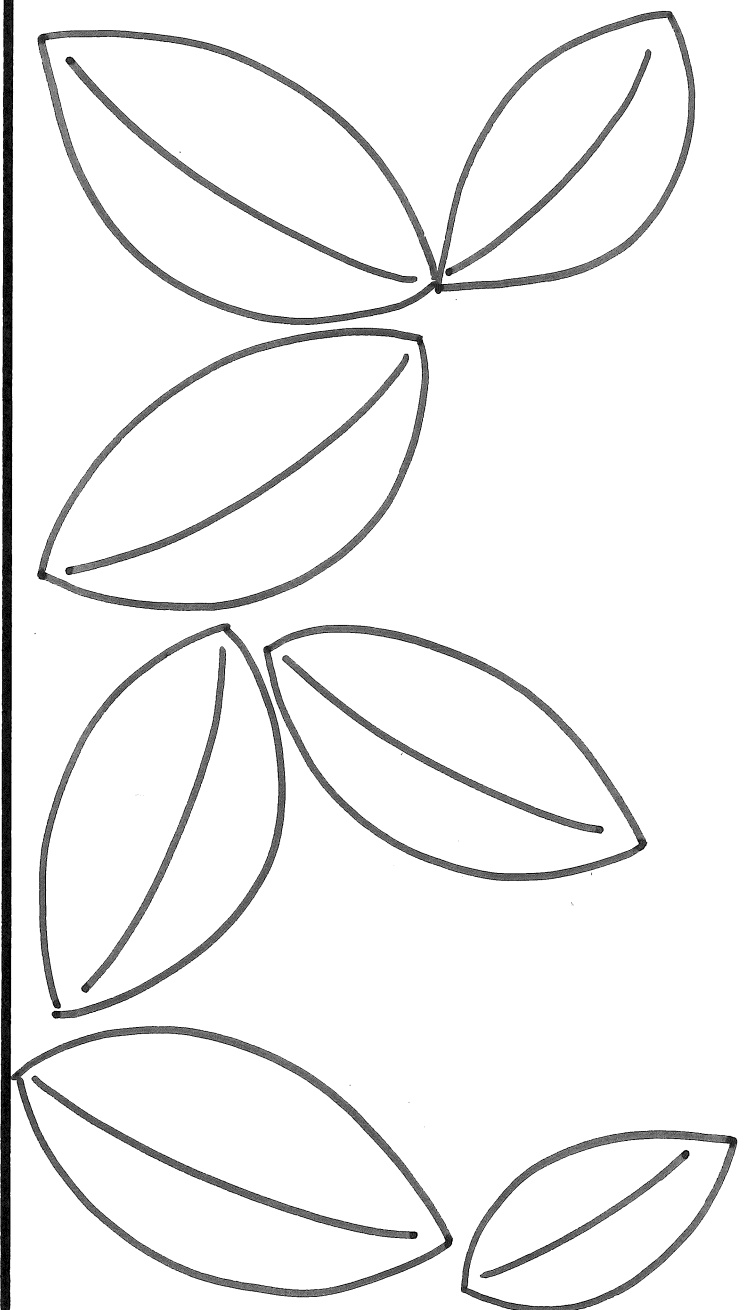
■ 本物のあじさい(神様の造られたもの)と、  
自分の作ったあじさいを見くらべて、神様の  
すばらしさを覚えよう



\* 子どもの人数が多い時は、先にあじさいの花を作っておくと良いでしょう

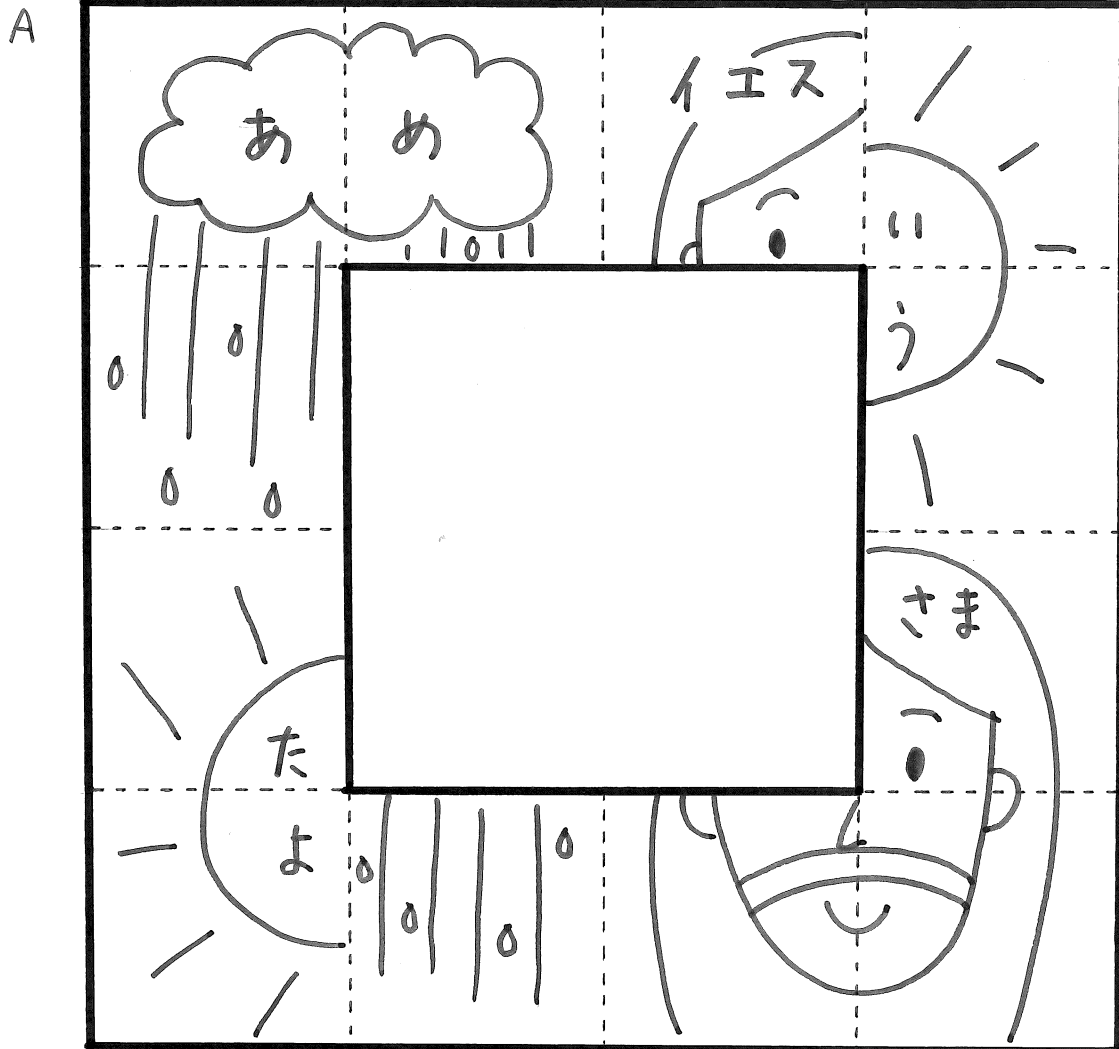
の り し ろ

A



A 2020 6月21日 てんのかみさま、おとうさま

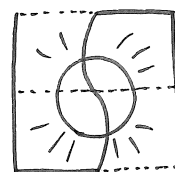
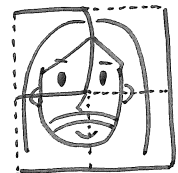
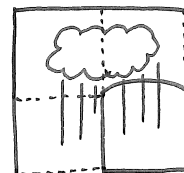
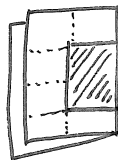
てんのちちは、わるいもののうえにもよいもののうえにも、たいようをのぼらせ、たしいものにもたしくないものにも、あめをふらしてくださるからである。 マタイ5・45



① Aに色をぬり、セリ取り

② 半分に折り曲げ、中をセリ取る

③ ・・・線を折り曲げて折りくせを付ける



—完成図—

- 糸を折り曲げながら絵を作り、  
おとうさまがすべての人に与えてくださっている  
プレゼントを覚えよう。

—— セリ取り線

# A 2020 6月28日 よろこんでしゅのいのりをささげよう!

みくにがきますように。みこころがてんにおこなわれるとおり、ちにもおこなわれますように。

マタイ6・10

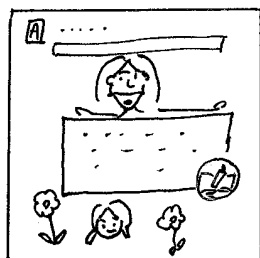


てんにまします われらのちちよ  
 ねがわくは みなをあがめさせたまえ  
 みくにをきたらせたまえ  
 みこころのてんになるごとく ちにもなさせたまえ  
 われらのにちようのかてを きょうもあたえたまえ  
 われらにつみをおかすものを われらがゆるすごとく  
 われらのつみをもゆるしたまえ  
 われらをこころみにあわせず  
 あくよりすくいだしたまえ  
 くにとちからとさかえとは  
 かぎりなくなんじのものなればなり

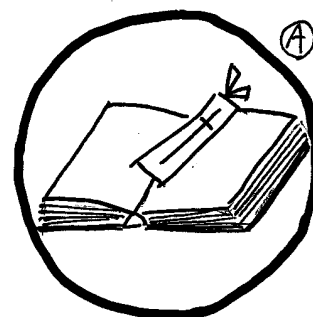
↑  
 ① 上の太線で切る。④ も切る。

② 壁かたにします。イラストに色を塗る。余白に絵を書いて、好きなものを作りましょう。

例



○の聖書にも色を塗って、好きな所にのりで貼る。



● ワークについて 主の祈りを覚えて、神様に祈ることを覚えよう。